



生成 AI 中津みらいワークショップ

2025 年 4 月 25 日/26 日、大分県中津市で、生成 AI ワークショップが開催された。



生成 AI 中津みらいワークショップ

主催:未来を創る財団 (中津みらいプロジェクト)

共催:大分県中津市

2024 年 11 月、中津市と財団で締結した「学びの里なかつ」の推進に関する連携協定を推進するプロジェクトの1つ。

地元メンバーによる AI ワークショップ <https://theoutlook-foundation.org/archives/2196> に続く第 2 段。

講師は、昨年起業された上山兼公氏とマクルーニ・マーク氏。

両氏は、米ハーバード大学院で生成 AI を研究した同級生。

今も同大学デジタル・データ・デザイン度研究所の AI コンサルタントを兼務するなど、生成 AI 領域の前線で活躍中。

初めての人も分かる話と、これを押さえておけば最先端、という最前線の情報を多くの参加者に分かり易く話していただいた。



生成 AI とはなにか？なぜ、今生成 AI が注目されているのか？生成 AI で何ができるのか？生成 AI をどのように活用するのか？簡単な質問のプロセスから複雑な課題へ。その先に、一連の作業を自律的にこなす世界が広がっていく。

アジェンダをご参照ください: [20250512 生成 AI の活用方法資料_中津市ワークショップ](#)



生成 AI 中津みらいワークショップ

「学びの里なかつ」推進プロジェクト



「活用なき学問は無学に等し」と福沢諭吉が喝破した看板を前に、風のようにやってきた二人組の小学生に、シャッターをおしていただいた。

学問のすゝめ(初版)は、福沢諭吉の活動を中心的に支えた盟友小幡篤次郎が開く「中津市学校」開校に寄せた檄文に由来する。

『デジタル新時代』経営者から社会人1年生まで、分け隔てなく学ぼうとする市民の姿、精神は、生成 AI によるデジタル技術の民主化に受け継がれていく。





生成 AI 中津みらいワークショップ

講師のご紹介：

会社概要・代表者について

会社概要



Tsubasa Aviation合同会社

生成AI等の先端技術で企業変革を実現するスタートアップ。



主な提供サービス

- ・ 戦略コンサルティング: AIエージェントなどの独自ソリューションの設計・構築、既存システムとの連携
- ・ ITシステム開発: 生成AI導入支援、AIエージェント戦略立案、ROI分析
- ・ AIワークショップ: 「生成AI」ハンズオンワークショップ、社内教育支援など

代表者



上山 兼公 | マネージング・パートナー

Tsubasa Aviation社の経営全般を指揮。ハーバード大学デジタル・データ・デザイン研究所にてAIコンサルタントとして兼務し、グローバル企業や機関への生成AI戦略立案や教育支援を多数手掛ける。三菱商事株式会社にてスマートシティ開発及び投資業務を担当。ジョンズ・ホプキンス大学卒、同大学院(SAIS)国際経済学修了、ハーバードビジネススクールMBA。



マクニール マーク | マネージング・パートナー

Tsubasa Aviation社の経営全般を指揮。全日本空輸株式会社(ANA)にて国際提携業務担当、日本マクドナルド株式会社にてマーケティング業務に従事した経験も持つ。スタンフォード大学 経済学部卒、ハーバードビジネススクールMBA。

生成 AI の民主化により日本とアメリカを繋ぐ二人の起業家。

学びの里なかつ推進プロジェクトへご協力くださった盟友のお二人にあつく感謝申し上げます。